**評価項目一覧表（二次審査用）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価の着眼点 | 判断基準 | 配点 |
| 取組意欲 | ヒアリングにより評価する。当該業務を実施する上で課題や問題点を把握しており積極的に取り組む姿勢・意見の集約力・コミュニケーション能力等が優れている場合に優位に評価する。 | 管理技術者 | 10 | 30※ |
| 意匠主任技術者 | 20 |
| 業務の実施方針及び手法 | 業務の理解度 | 業務内容、業務の背景等への理解が高い場合に優位に評価する。 | ５ | ５ |
| 業務の実施方針及び計画 | 業務への取組体制、設計チームの特徴、 特に重視する設計上の配慮事項等について（ただし、提案テーマに対する内容を除く）、的確性、独創性、実現性等を総合評価する。 | ５ | ５ |
| 提案テーマ ①医療を取り巻く環境の将来変化に対する建築的対応について | その的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的見地に基づく独創的な提案がなされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価する。 | 15 | ５０ |
| 提案テーマ ②病院の各種スタッフの意見集約方法と合意形成の手法・手段について | 15 |
| 提案テーマ ③建設コスト及びランニングコストの縮減対策と設計時のコストコントロールの手法について | 10 |
| 提案テーマ ④その他、設計者として特に提案したい事項について | 10 |
| 価格点 | 見積金額を評価する。 | 10 | 10 |
| 合 計 | 100 |

管理技術者と意匠主任技術者が兼務する場合、管理技術者の配点項目のみを計上する。

二次審査採点用紙

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価の着目点 | 評価事項 | 各委員の評価点 |  |
| 極めて良好 | 良好 | 普通 | やや不十分 | 不十分 |  |  |  |  |  |  |
| 取組意欲 | ヒアリングの実施により、管理技術者の積極性・意見集約力・コミュニケーション能力を評価する。 | 10 | ８ | ６ | ４ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| ヒアリングの実施により、意匠主任技術者の積極性・意見集約力・コミュニケーション能力を評価する。 | 20 | 15 | 10 | ５ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| 業務の理解度 | 業務内容、業務背景等の理解度、積極性を評価する。 | ５ | ４ | ３ | ２ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| 業務の実施方針及び計画の的確性、独創性、実現性 | 業務への取組体制、設計チームの特徴（協力体制・業務分担等）、特に重視する設計上の配慮事項等について、的確性、独創性、実現性等を総合評価する。 | ５ | ４ | ３ | ２ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| 評価テーマに対する技術提案の的確性、独創性、実現性テーマ①～⑤テーマごとに配点 | 設定したテーマに対する技術提案について、的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的見地に基づく独創的な提案がされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮してテーマごとに総合的に評価する。 | テーマ① | 15 | 12 | ９ | ６ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| テーマ② | 15 | 12 | ９ | ６ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| テーマ③ | 10 | ８ | ６ | ４ | ０ |  |  |  |  |  |  |
| テーマ④ | 10 | ８ | ６ | ４ | ０ |  |  |  | 採点欄 |  |  |
| 価格点 | 価格点＝満点10点×{(上限価格－自社の提案価格)/(上限価格－提案価格のうち最低価格)} | 事務局にて計算 |  |  |  |  |  |  |
| 合計点数 | 90点～０点 |  |  |  |  |  |  |
| **順位** | **１位～○位** |  |  |  |  |  |  |

採点いただいた順位を、再度、順位に応じた点数に置き換え、その合計点の最も高い者を最優秀者、次点を優秀者とします。

（１位：100点、２位：90点、３位：80点、４位：70点、５位：60点、６位：50点）